

VI 評価指標について

健康寿命延伸に向けた評価については、「V 分野別の取組について」において関係個別計画の評価指標を掲げ、個々の評価を行うとともに、スマイルエイジング全体及び各分野の評価ごとで進捗を管理していきます。

<目標指標>

●毎年評価

		現在値	目標値
		令和元年（2019年）	令和5年（2023年）
①健康寿命	男	78.17	延伸する
	女	83.57	

※健康寿命は2年遅れで公表される。

<評価指標>

●毎年評価

健康寿命関連		現在値	目標値
		令和元年（2019年）	令和5年（2023年）
②死亡率※1		14.9	現状維持
③-1 不健康割合	介護認定率※2	18.0	現状維持

※1 死亡率は2年遅れで公表される。

※2 目標指標である健康寿命は、死亡率と介護認定率から算出するため、介護認定率も2年遅れの公表率で評価する。

● 4年に1回評価

市民アンケート関連		現在値※	目標値
		令和3年(2021年)	令和7年(2025年)
③-2 不健康割合	日常生活に支障がある人の割合	21.1%	現状維持
④知守	何もしていない人の割合	10.3%	7.2%
⑤食事	何もしていない人の割合	7.4%	5.2%
⑥運動	行っていない人の割合	39.2%	27.4%
⑦交流	地域行事・イベントに参加していない人の割合	35.5%	24.9%
	つきあいはしていない人の割合	13.6%	9.5%

④⑤⑥⑦は3割減少を目標



※今後、高齢化が進み、平均寿命も延びることを鑑みて、②、③-1、③-2についての目標値を現状維持とすることで、健康寿命の延伸を目指します。

※4年に1回の評価項目については、毎年11月のスマイルエイジング強化月間等を利用して、アンケートを実施することで、経年的な評価も行い、進捗状況の参考とします。

スマイルエイジングの目標及び評価指標の全体イメージについて

スマイル（笑顔）

①健康寿命

②死亡率

③-1・2不健康割合

④⑤⑥⑦市民アンケート
（山陽小野田市総合計画）

④知守

⑤食事

⑥運動

⑦交流

- ◆健康づくりの推進
- ◆健康診査の推進
- ◆命を守る体制の充実

- ◆食育の充実
- ◆歯の健康管理の推進
- ◆共食の推進

- ◆日常的な運動の促進
- ◆運動の機会の提供

- ◆生きがいづくりの推進
- ◆交流の場の提供
- ◆つながり合う地域づくりの推進

スマイルエイジング関連の各事務事業の評価